

2023年10月1日(日) NPO 法人神奈川県歩け歩け協会
主管：横浜歩け歩け運動連合会

◎神奈川の鉄道シリーズ〔東急電鉄〕 青葉区

鶴見川流域の古代社会へ

市ヶ尾を中心として栄えた古代遺跡の宝庫を探り、珍しい前方後方墳も訪ねる。祥泉院本堂の蛙股彫刻が見事です。

【集合】午前9時 青葉台公園 7キロ
(東急田園都市線、青葉台駅3分)

【コース】～もえぎ野公園～みたけ台公園～祥泉院～稲荷前古墳群～市ヶ尾遺跡公園～市が尾駅

【解散】午後0時30分頃 市が尾駅 (東急田園都市線)



横浜線がトラブルで集合時間に遅れたが、事前連絡があったらしくスタートは遅らしてくれた。昨年は朝から雨が降り集合場所、出発を駅前のオープン前のスーパーの軒を借りて行った。今年は9月の暑さを引きずって今日も暑い。もえぎ野公園の水面ギリギリのデッキを横断してみたけ台公園に向かう。この公園の下に50年くらい前に発掘調査した遺跡がある。祥泉院では住職が戸を開け我々にお声を掛けて下さった。「皆さん健康が第一、これからも頑張ってください。最近、賽銭泥棒がいるので賽銭箱を動かすと警報器が鳴る」と皆を笑わせる。隣でお孫さんが手を入れているのには(笑)。昨年は雨のため行かなかった稲荷前古墳へ今年は階段100段登り頂上から下界を見下ろす。エジプトのピラミッドのような派手さはないが横浜で一番大きい前方後方墳である。市ヶ尾横穴古墳群はかなり雨風で痛みが酷い。ここは蚊が多く蚊には住みやすいのかも知れない。本日の参加者は70名+8名(私は69番)で昨年は35名+9名であった。若干の風が時々吹いたのが幸い。帰りの電車で猛烈な日差し、中々秋が来ない。 横歩連 春